



編集責任者
松本幸雄

昨年は大変お世話になり本当にありがとうございました。今年も少しでも皆様のお役にたてる記事にして行きたいと思います。よろしくお祈りします。

2013年のリーダー

市場調査会社（アイオイクス）で、企業のリーダーに2013年の経営課題とリーダーに必要な資質についてアンケート調査をした結果がまとまりました。今回のその結果について、分析してみましたのでご紹介します。

（1）最も関心のある経営課題とは？

リーダーが回答した中で、資金繰りを除くと①販路の拡大、②新規事業、③人材育成の三つが大きな経営課題であるとのことでした。これらの課題は、混迷の時代と言われる現在の状況から脱却するための、大きなキーワードとして注目を浴びている項目だと思われます。

以下、この三点について分析してみました。

（2）販路の拡大

現在日本国内は、人口の減少に伴い経済規模はどんどんと縮小方向に向かっており、従来の販路だけでは必然的に売上高・営業利益は減少してしまいます。その対策として、最初にマーケティング力・営業力を如何に高めて販路を伸ばしていくかが、どの業種でも大切な企業力となってくるのではないのでしょうか。

今後の企業が生き延びるための第一点として各リーダーが挙げた理由はここにあると思います。

（3）新規事業

二番目が従来の事業だけでなく、今後伸びる分野への進出である新規事業が挙げられています。これも、現在の業界だけではいずれは貧乏となるのが分かっているから、何もしないのは自殺行為です。余力のあるうちに、企業を存続・成長するために必要不可欠な内容だと判断されます。

特に、今後伸びる分野への進出かまたは世界的に伸びる地域への進出にするかは、各企業の特徴に合わせていくべきかと思われます。筆者の知っている企業では、航空機分野への進出やタイやベトナムなどの進出をして業績を伸ばしている企業があります。

（4）人材育成

最後に従業員のレベルを高めるための教育・研修が挙げられました。これは、どの業種でも共通だと思いますが、経営資源の中で最も影響力の大きい「人材」を如何

に育てるかが相変わらず大きなテーマになっていることを表しています。

国の施策でも人材育成に各種の奨励金・助成金制度を創設して、人材育成を支援しようとしています。

リーダーの条件

1. 決断力を持つ！

2. 実行力を発揮する！

3. 将来への先見性を持つ！

（5）リーダーの資質

上記の経営課題を解決するためのリーダーの資質として何が必要かについても調査をしています。そのアンケートの中で、次の三つの資質が指摘されました。

一番目が「決断力」で二番目が「実行力」であり、三番目が「先見性」です。最初の決断力は、なかなか優柔不断で決断できないリーダーが多い中で、間違いを恐れず、いち早く決断をすることが重要であると思っているリーダーが多いことを表しています。

二番の実行力については、自分では直接実行しないリーダーではなく、如何に実際に行動を伴うリーダーシップが求められているかの表れではないかと思えます。また、三番目の先見性は、常に政治・経済環境や業界の流れなどの勉強が必要かを物語っているのではないのでしょうか。

（担当：松本）

奨励金制度の締切迫る! 「成長分野」の研修奨励金

研修費用一人20万円まで支給! (3月締切)

(担当: 渡邊)

厚生労働省では、介護施設や情報通信業など「成長分野」の人材育成を支援する事業として、社員の研修に掛かった費用を支給する『奨励金制度』がありますが、今年3月までの申請期限が迫っています。

(1) 事業主が受けられる奨励金の概要

- ①介護・情報通信業などの成長分野の企業が対象
- ②社員の研修に掛かった費用を奨励金として支給
- ③雇用期間の定めなく雇用した労働者が該当する
- ④1年間又は6ヶ月以上の職業訓練計画を作成
- ⑤off-JT(通常の業務を離れて行う教育)である事
- ⑥年間の教育費が一人20万円、5人いれば100万円の上限で支給されます。

(2) 介護施設での職員研修項目例

奨励金に該当する研修項目の例は以下の通りです。

- 介護事業所の基礎知識
- 介護事業のリスクマネジメント
- 認知証への対応方法、
- 介護主任の育成 e t c



(3) 実際の研修方法

- ◆研修時間 2時間から6時間を選択可能
- ◆研修場所 各施設に出向いて研修を実施

成長分野の社員教育には大変有効な『奨励金』として、今注目の助成制度です。

(4) 問合せ先

問合せ又は資料請求などは、下記までご連絡下さい!
株式会社マネジメントセンター 担当: 渡邊孝行
TEL029-246-4671 FAX029-246-4672

経験5年未満の方を中心に、全員が研修できます!

知って得する! パソコンマメ知識

【第35回 パソコンも大掃除をしてもらいたい!!】

あけまして、おめでとうございます!!

昨年のはじめはオフィスや自宅の大掃除を行い、スッキリとした気分で新年をお迎えになったのではないのでしょうか?

ところで、皆さんが毎日お世話になっているパソコンの中はどうでしょう?

昨年1年間、がんばってお仕事をしてきたパソコンの中も、大掃除をしてあげましょう!

このコーナーでは、今や仕事に無くてはならない、パソコンを上手に活用するための情報をご提供します。(担当: 米原)



不要なファイルを削除!	【手順1】	【手順2】
<p>パソコンを使っていると、いつの間にかハードディスクの空き容量が減ってしまっていないでしょうか?</p> <p>これは、パソコンを使うたびに、皆さんが知らないところで、不要なファイルがどんどん増えてしまっているからです。</p> <p>しかし、勝手にファイルを削除してしまうと、パソコンの動作がおかしくなってしまうことがあります。</p> <p>そこで、不要なファイルを安全に削除するために、「ディスククリーンアップ」という機能を使いましょう!</p> 	<p>まず、「ディスククリーンアップ」を次の手順で起動します。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①「スタート」から「コンピュータ」を選択 ②「ローカルディスク(C:)」を選択して右クリック ③メニューから「プロパティ」を選択 ④右図のような画面が表示されたら、[ディスククリーンアップ]ボタンをクリック 	<p>次に、実際に不要なファイルを削除します。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①下図のような、削除するファイルの一覧が表示されます。 ②削除したいファイルにチェックをつけます。全てにチェックをつけても、問題ありません。 ③[OK]ボタンをクリック <p>これで溜まっていたゴミがきれいに片付き、空き容量も増えました。</p> 

I S O 9 0 0 1
I S O 1 4 0 0 1
O H S A S 1 8 0 0 1
I S O 2 2 0 0 0
I S O 2 7 0 0 1
P マーク (JIS Q 15001)

経営戦略
事業計画
営業計画・売上利益計画
介護事業経営支援
マーケティング戦略

業務改善
問題解決力
目標管理・リーダーシップ
営業のポイント
コミュニケーション
介護職員研修

配布がご不要の方は、失礼いたしました。下記にご一報頂ければ配布の停止をさせていただきます。

TEL: 029-246-4671 FAX: 029-246-4672 E-mail: info@isommc.com